

日本史

I 次の文章を読んで、下記の設問(問1～問15)に答えなさい。

8世紀末、^(A)新羅から日本への使節は派遣されなくなったが、9世紀前半には、新羅の商人が貿易のため、日本に来航するようになった。9世紀後半には、^(B)唐の商人が頻繁に来航するようになった。朝廷は彼らとの貿易の仕組みを整えて、書籍や陶磁器などの工芸品の輸入につとめた。そうして894年に遣唐大使に任じられた[1]は、唐はすでに衰退しており、危険をおかして公的な交渉を続ける必要はないとして、派遣の中止を提案、この時の遣唐使は派遣されなかった。

907年、唐が滅亡し、やがて宋が中国を再統一するが、日本は宋と正式な国交を開かなかった。しかし九州の[2]に頻繁に来航した宋の商人を通じて、書籍や陶磁器などの工芸品が輸入され、代わりに金や水銀・真珠、硫黄などが輸出された。中国東北部の[3]は、奈良時代以来日本と親交があったが、10世紀前半に契丹(遼)に滅ぼされた。^(C)朝鮮半島では、10世紀初めに高麗がおこり、やがて新羅を滅ぼして半島を統一した。日本は遼や高麗とも国交を開かなかったが、高麗とのあいだには商人などの往来があった。

^(D)11世紀初め、契丹の支配下にあった沿海州地方に住む[4]と呼ばれた女真人は北部九州を襲ってきたが、大宰権帥の[5]が撃退した。11世紀後半になると、日本と宋・高麗とのあいだで商船の往来が活発になり、12世紀に宋が女真人の建てた金に圧迫されて[6]となってからは、さかんに貿易がおこなわれた。[7]は、[8]の大輪田泊を修築して、瀬戸内海航路の安全をはかり、宋商人の畿内への招来にもつとめて貿易を推進した。宋船がもたらした多くの珍宝や宋銭・書籍は、以後の日本の文化や経済に大きな影響を与えた。

12世紀末に成立した^(E)鎌倉幕府のもとでも、宋との正式な国交は開かれなかったが、私的貿易や僧侶・商人の往来など、通交はさかんにおこなわれ、日本は宋を中心とする東アジア通商圏の中に組み入れられた。13世紀初めにモンゴル高原に現れたチンギス=ハンは、中央アジアから南ロシアまでを征服し、その後継者はヨーロッパ遠征をおこない、金を滅ぼして大帝国を建設した。チンギス=ハンの孫フビライ=ハンは、中国を支配するため大都に都を移し、国号を元と定め、高麗を服属させ、日本にたびたび朝貢を強要した。[9]がこれを拒否したため、1274年、元は日本に侵攻して、[2]に上陸した。幕府はこれを迎撃、結果として退却させた。1281年、元が再び日本に侵攻したが、上陸できないまま暴風雨により再び撤退した。

元はその後も日本征服を計画していたため、幕府は警戒態勢をゆるめることはできず、引き続き御家人らを[10]に動員せざるをえなかった。これは御家人らだけでなく、荘園領主らにも多大な負担を強いるものになり、やがて鎌倉幕府を滅亡させる諸問題を生み出していくことになる。

- 問1 文中の空欄 **1** に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 小野妹子 ② 高向玄理 ③ 吉備真備 ④ 菅原道真
- 問2 文中の空欄 **2** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 博多 ② 五島 ③ 長崎 ④ 平戸
- 問3 文中の空欄 **3** に入る国名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 高句麗 ② 百濟 ③ 渤海 ④ 隋
- 問4 文中の空欄 **4** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 熊襲 ② 蒙古 ③ 刀伊 ④ アイヌ
- 問5 文中の空欄 **5** に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 藤原秀郷 ② 藤原純友 ③ 藤原清衡 ④ 藤原隆家
- 問6 文中の空欄 **6** に入る国名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 北宋 ② 南宋 ③ 明 ④ 清
- 問7 文中の空欄 **7** に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 平宗盛 ② 平忠盛 ③ 平清盛 ④ 平重盛
- 問8 文中の空欄 **8** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 安芸 ② 摂津 ③ 和泉 ④ 淡路
- 問9 文中の空欄 **9** に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 北条義時 ② 北条泰時 ③ 北条時頼 ④ 北条時宗
- 問10 文中の空欄 **10** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 京都大番役 ② 鎌倉番役 ③ 異国警固番役 ④ 屯田兵

問 11 下線部(A)と日本(倭)との関係に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **11** にマークしなさい。

- ① 好太王碑の碑文には、倭が新羅と交戦したことが記されている。
- ② 倭は旧百済勢力による百済復興を支援するため大軍を朝鮮半島に派遣したが、白村江の戦いで唐・新羅連合軍に大敗した。
- ③ 唐で安史の乱が起こり混乱が広がると、渤海が唐・新羅に進出する動きに応じて、藤原仲麻呂は新羅攻撃を計画したが、実現しなかった。
- ④ 日本と新羅との間では多くの使節が往来したが、国力を充実させた新羅を日本が従属国として扱おうとしたため、ときには緊張が生じた。

問 12 下線部(B)と日本(倭)との関係に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **12** にマークしなさい。

- ① 倭は犬上御田歙を遣唐使として派遣した。
- ② 唐が加耶諸国への侵攻を始めると、周辺諸国は中央集権の確立と国内統一の必要にせまられ、倭では乙巳の変が起こった。
- ③ 遣唐使は 8 世紀にはほぼ 20 年に 1 度の割合で派遣された。
- ④ 遣唐使には、留学生・学問僧なども加わり、多いときには 500 人もの人々が、4 隻の船に乗って渡海した。

問 13 下線部(C)と日本との関係に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **13** にマークしなさい。

- ① 南北朝動乱の頃、出羽・越後の住民を中心とする海賊集団が、朝鮮半島などの沿岸を襲い、倭寇と呼ばれて恐れられた。
- ② 倭寇を撃退して名声を上げた李成桂が高麗を倒し、朝鮮を建てた。
- ③ 貿易は応永の外寇により一時中断したが、16 世紀まで活発におこなわれた。
- ④ 日本との貿易のため、富山浦・乃而浦・塩浦の三浦を開いた。

問 14 下線部(D)の時期に成立した文学作品として正しいものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **14** にマークしなさい。

- ① 約 4500 首の歌を収録した歌集『万葉集』が編集された。
- ② 中宮彰子に仕えた紫式部の『源氏物語』が生まれた。
- ③ 鴨長明は『方丈記』を著して、人間も社会も転変してすべてはむなしいと説いた。
- ④ 『平家物語』は、琵琶法師によって平曲として語られたことで、文字を読めない人々にも広く親しまれた。

問 15 下線部(E)に関する記述として正しいものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を 15 にマークしなさい。

- ① 娘を天皇の中宮に入れ、その子を天皇に即位させ外戚として勢威をふるった。
- ② 諸国に守護を、荘園や公領に地頭を任命する権利を獲得した。
- ③ 分散していた皇室領荘園を手中にし、新たに西面の武士をおいて軍事力の増強をはかった。
- ④ 半済令で、軍費調達のため一国内の荘園や公領の年貢の半分の徴収する権限を認めた。

Ⅱ 次の文章を読んで、下記の設問(問1～問15)に答えなさい。

天下分け目といわれる [16] の戦いに勝利した徳川家康は、西軍の諸大名を処分し、1603年には征夷大將軍の宣下を受け、江戸に幕府を開いた。徳川家康は全国の主要な鉱山を直轄にし、^(A)アンナン(ベトナム)、ルソン、カンボジアに修好を求める外交文書を国の代表者として送った。そして全国の諸大名に江戸城と市街地造成の普請を、また国絵図と郷帳の作成を命じて、全国の支配者であることを示した。

徳川幕府は、大坂の役(大坂冬の陣・夏の陣)によって [17] を攻め滅ぼした。その直後の1615年に一国一城令、^(B)武家諸法度(元和令)を制定して大名をきびしく統制した。3代将軍徳川家光は、1633年に軍役令を改め、翌年には30万余りの軍勢を率いて上洛した。これは、統一した軍役を全大名に賦課し、軍事指揮権を示したものである。^(C)徳川家光はさまざまな政策を実施し、将軍直属の旗本・御家人のほか、諸大名の家臣団の軍役で構成される軍事力を背景に、強力な領主権を持つ将軍と大名(幕府と藩)が土地と人民を統治するという支配体制を確立させた。

幕府の支配機構はこの頃までに整備され、旗本は大番、書院番、小姓組番などに編成された。また初め年寄と呼ばれて幕政の中核にあった重臣が [18] と呼ばれるようになり、政務を統轄するようになった。そのほかに、旗本を監督する若年寄や三奉行などがおかれ、それぞれの職掌も固まった。役職をまたがる事項などは [19] で裁決された。地方では、重要都市に城代がおかれたり、いわゆる^(D)遠国奉行がおかれたりした。また、幕領のうち、関東・飛騨・美濃などには郡代が派遣された。藩でも支配機構の整備が進み、有力家臣を家老や奉行などの役職につけて藩政を分担させた。17世紀半ばになると、多くの藩では地方知行制がみられなくなり、^(E)俸禄制度がとられるようになった。

^(F)桃山文化を受け継いだ江戸時代初期の文化は、支配体制が安定するにつれて変化し、寛永期前後に新しい傾向を示すようになった。そのうち学問では朱子学がさかんになり、藤原惺窩やその門人の [20] が活躍した。建築では修学院離宮に代表される [21] が工夫された。絵画では、^(G)俵屋宗達が現われ、元禄期の琳派の先駆となり、また^(H)京都の上層町衆の中には多才な能力を活かし文化人として活躍する者もいた。陶芸では、^(I)文禄・慶長の役の際に、諸大名が連れ帰った朝鮮人陶工の手で登窯や絵付の技術が伝えられ、九州・四国地方の各地で陶磁器生産が始められた。

問1 文中の空欄 [16] に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 関ヶ原 ② 賤ヶ岳 ③ 姉川 ④ 三方ヶ原

問2 文中の空欄 [17] に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 豊臣秀次 ② 豊臣秀吉 ③ 豊臣秀頼 ④ 豊臣秀長

問3 文中の空欄 18 に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 大目付 ② 大老 ③ 奉行 ④ 老中

問4 文中の空欄 19 に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 町奉行所 ② 評定所 ③ 代官所 ④ 勘定所

問5 文中の空欄 20 に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 林羅山 ② 林鶯峰 ③ 林鳳岡 ④ 林子平

問6 文中の空欄 21 に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 書院造 ② 数寄屋造 ③ 権現造 ④ 寝殿造

問7 下線部(A)に関連して、次の文章のうち誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を 22 にマークしなさい。

- ① 幕府は、ルソン・アンナン(ベトナム)・カンボジア・トンキン・タイなどに渡航する商人に朱印状を与えた。
- ② 朱印船を出した大名には島津家久や有馬晴信らがあり、商人には長崎の末次平藏、京都の角倉了以らがいた。
- ③ 朱印船貿易のうち、輸入品は生糸・絹織物・砂糖・鹿皮・鮫皮などアジア産のものがおもで、輸出品は干し鮑・いりこなどの俵物であった。
- ④ タイに渡った山田長政は、アユタヤ朝の首都アユタヤにあった日本町の長で、のちにリゴールの太守となった。

問8 下線部(B)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を 23 にマークしなさい。

- ① 広島藩主であった福島正則はこれに違反して改易された。
- ② 徳川家康が大徳寺の沢庵に起草させた。
- ③ 2代将軍徳川秀忠の名で発布された。
- ④ 建武式目や分国法などをもとに作成された。

問9 下線部(C)の説明として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **24** にマークしなさい。

- ① 武家諸法度(寛永令)により諸大名に対して参勤交代を義務付けた。
- ② オランダ商館を出島に移し、鎖国の状態を完成させた。
- ③ 田畑永代売買の禁止令を制定して田畑の売買を禁止した。
- ④ 分割相続による田畑の細分化を防ぐため分地制限令を出した。

問10 下線部(D)がおかれなかった都市を次の①～④の中から一つ選び、その番号を **25** にマークしなさい。

- ① 駿府 ② 長崎 ③ 奈良 ④ 日光

問11 下線部(E)の説明として正しいものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **26** にマークしなさい。

- ① 主君から与えられた領地を支配すること
- ② 領知朱印状が発給された土地を支配すること
- ③ 家臣に禄高にあたる一定の領知を分け与えること
- ④ 知行地の代わりに蔵米を家臣に支給すること

問12 下線部(F)を代表する作品とその制作者の組み合わせとして正しいものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **27** にマークしなさい。

- ① 智積院襖絵 — 狩野山楽 ② 智積院襖絵 — 狩野永徳
- ③ 唐獅子図屏風 — 狩野永徳 ④ 唐獅子図屏風 — 狩野山楽

問13 下線部(G)の作品を次の①～④の中から一つ選び、その番号を **28** にマークしなさい。

- ① 夕顔棚納涼図屏風 ② 大徳寺方丈襖絵
- ③ 風神雷神図屏風 ④ 彦根屏風

問14 下線部(H)の代表的な人物を次の①～④の中から一つ選び、その番号を **29** にマークしなさい。

- ① 本阿弥光悦 ② 酒井田柿右衛門
- ③ 長谷川等伯 ④ 千利休

問 15 下線部(I)に関して朝鮮人陶工を連れ帰った大名と陶工が伝えた「やきもの」の組み合わせのうち、誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を 30 にマークしなさい。

① 鍋島氏 — 有田焼

② 池田氏 — 備前焼

③ 毛利氏 — 萩焼

④ 松浦氏 — 平戸焼

Ⅲ 次の文章を読んで、下記の設問(問1～問15)に答えなさい。

1911(明治44)年、第2次西園寺公望内閣は、国家財政が悪化する中で組閣された。この頃、**31**が『憲法講和』を刊行し、天皇機関説や政党内閣論をとらえたことで、新時代に対する国民の政治的関心が高まった。一方、^(A)第2次西園寺公望内閣は、困難な立場に立たされていた。中国でおこった辛亥革命と清朝滅亡という事態に対し明確な態度をとらなかった内閣の姿勢を不満とする山県有朋らは、2個師団増設を強くせまった。西園寺公望首相がこれを財政上困難だとして拒絶すると、1912(大正元)年に第2次西園寺公望内閣は総辞職した。元老会議は**32**を後継首相としたが、内大臣兼侍従長である人物が首相となるのは宮中と政府(府中)の境界を乱すとの声が上がった。ここに、立憲政友会の**33**と立憲国民党の犬養毅を中心とする野党勢力・ジャーナリストに、商工業者・都市民衆が加わり、^(B)第一次護憲運動が全国に広がった。

32のあとは、山本権兵衛が立憲政友会を与党として内閣を組織したが、^(C)1914(大正3)年に退陣した。これをみた元老は、大衆に人気のある**34**を急きょ後継首相に起用した。そして第一次世界大戦が勃発し、**34**内閣は加藤高明外相の主導により日英同盟を理由として参戦した。続く1915(大正4)年、加藤高明外相は北京の袁世凱政府に対し、いわゆる^(D)二十一カ条の要求をおこなった。

4年余りにおよんだ第一次世界大戦は1918(大正7)年にドイツが連合国と休戦協定を結んで終結し、翌年講和会議が開かれた。講和条約として調印された**35**はドイツに巨額の賠償金を課し、さらに軍備制限、領土割譲を求める厳しいものとなった。日本は**35**によって山東省の旧ドイツ権益の継承が認められ、赤道以北の旧ドイツ領南洋諸島の委任統治権を得た。しかし、連合国の一員として会議に参加していた中国は、国内に**35**の内容が伝わると、学生・商人・労働者の^(E)反日国民運動がおこったことなどから、**35**の調印を拒否した。

^(F)大正デモクラシーの風潮のもとでは、多様な学問や芸術が発達した。欧米諸国のさまざまな思想や文学が紹介され、『東洋経済新報』などで急進的自由主義が主張される一方で、マルクス主義が知識人に大きな影響を与えた。なかでも、1917(大正6)年に出版された河上肇の『**36**』は広範な読者を獲得した。

1936(昭和11)年、スペインで内戦が始まった。同年**37**内閣は、ソ連を中心とする国際共産主義運動に対抗するため**38**と協定を結んだ。翌年、イタリアもこれに参加した。そして1939(昭和14)年、^(G)第二次世界大戦が始まった。

問1 文中の空欄**31**に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 和辻哲郎 ② 津田左右吉 ③ 美濃部達吉 ④ 柳田国男

問2 文中の空欄 32 に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 桂太郎 ② 清浦奎吾 ③ 高橋是清 ④ 加藤友三郎

問3 文中の空欄 33 に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 板垣退助 ② 尾崎行雄 ③ 松方正義 ④ 牧野伸顕

問4 文中の空欄 34 に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 若槻礼次郎 ② 原敬 ③ 大隈重信 ④ 寺内正毅

問5 文中の空欄 35 に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① ブレスト＝リトフスク条約 ② ヴェルサイユ条約
③ ポーツマス条約 ④ マーストリヒト条約

問6 文中の空欄 36 に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 貧乏物語 ② 善の研究 ③ 種蒔く人 ④ 蟹工船

問7 文中の空欄 37 に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 近衛文麿 ② 林銑十郎 ③ 浜口雄幸 ④ 広田弘毅

問8 文中の空欄 38 に入る国名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① アメリカ ② ドイツ ③ イギリス ④ フランス

問9 下線部(A)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を 39 にマークしなさい。

- ① 与党の立憲政友会から積極的な財政政策を求められた。
② 商工業者から減税を求められた。
③ 金融恐慌への迅速な対応を求められた。
④ 海軍から建艦計画の実現を求められた。

問 10 下線部(B)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **40** にマークしなさい。

- ① 「閥族打破・憲政擁護」をスローガンに掲げた。
- ② これに対抗して、非政友会系の新党が組織された。
- ③ 内閣は元老政治の維持をアピールした。
- ④ 内閣は在職 50 日余りで退陣した。

問 11 下線部(C)について、山本権兵衛内閣を退陣に追い込んだ事件として正しいものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **41** にマークしなさい。

- ① 共和演説事件
- ② 五・一五事件
- ③ 日比谷焼打ち事件
- ④ シーメンス事件

問 12 下線部(D)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **42** にマークしなさい。

- ① ドイツが山東省に持っていた権益を日本に譲渡することを要求した。
- ② 中国政府の顧問として日本人が雇用された。
- ③ 最後通牒を発して要求の大部分を承認させた。
- ④ 加藤高明外相は内外から批判された。

問 13 下線部(E)の名称として正しいものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **43** にマークしなさい。

- ① 五・四運動
- ② 義兵運動
- ③ 新体制運動
- ④ 三・一独立運動

問 14 下線部(F)について、この時期に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **44** にマークしなさい。

- ① 理化学研究所が設立された。
- ② 野口英世が破傷風の研究に尽力した。
- ③ 横山大観らが日本美術院を再興して院展をさかんにした。
- ④ 芥川龍之介・菊池寛らの新思潮派などが活躍した。

問 15 下線部(G)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を45にマークしなさい。

- ① ドイツがポーランドに侵攻したことをきっかけに始まった。
- ② アメリカ軍艦ミズーリ号上で、日本政府および軍の代表が降伏文書に署名した。
- ③ ミッドウェー海戦で日本は主力空母4隻とその艦載機を失う大敗北を喫した。
- ④ 日本では、最後まで大学・高等学校および専門学校に在学中の学生は軍に徴集されなかった。